

R-18



戦拒絶唱シンフォギア

想 詰め BOX

47



女性力への支え



変身は

ロマンあふれる

様式美

エロなおいこも

エッセンスたり

美)

変身バニカ...

ハニカ

ヒロイン感心は

セクレスを引き

たたせ

ちたよみに私は

ちちがんの変身

バニカが好きです。

早川
月明



ただいま
未来〜♪

あっ!



ふ〜



買い出し
疲れたよ〜



ず〜る〜い〜
未来ってば
先にお楽しみ
始めちゃうなんて〜

えへへ…
ごめ…んっ
響
待ちきれなくて♪



——全ては…



この男が
か

未来ちゃんのマンコ
搾り取ってくる

最高だ…



ギャラルホルンを使い
並行世界を渡って来た
事から始まった

彼は聖遺物と融合した人間でありその力は戦闘にこそあまり向かないものの

ある一つの物事に特化した力を
持っていた

その力とは「調律」

シンフォギアと同調チューニングし適合率の引き上げを始めフォニックゲインさえ引き上げるといふもの

定期的に調律する必要がありとはいえずその効果は凄まじく

切歌ちゃん達が正規適合者へ昇格しエクストライブすら任意で行えるようになった程である

だが問題もあった

奏者は皆、徐々にスケベに……彼色に染められていった

それは彼が年相応にドスケベだった事である

調律とは心を繋げ同調を促す力そこに落とし穴があったのだ

モッコー

……結果

ブーッ……

ヒューヒュー

ブーッ

調律によって
心は通じ合い

いつしか皆
彼と肉体関係を
持つように
なってしまった

性的興奮も
気持ちも全て
隠し事は出来ず

お互い性に
興味津々ともなれば
自然の成り行き
だったのかもしれない

与えられる
心の充足に

私達は彼にすっかり
参ってしまった



響は何だかんだで
根は凄く乙女だ

あん♡

キュ♡

グ♡

はあ♡

気安い関係を
望む一方で

一人の女の子として
丁寧に接せられると
弱いみたい

ド♡ ド♡ ド♡ ド♡ ド♡

優しく、大切に
花を愛でるように

手を繋いで余韻に浸って

凄く可愛いよ

お姫様♪

気恥ずかしさに
悶えながら

うー
恥ずかしいよお

内心凄く
悦んでいるのが
伝わってくる

キ♡

あ♡

カ

ち♡

ち♡

余り：
認めたくはないけど

響のこういう場面を
目撃すると何だか
胸が締め付けられる

そしてその直後に
響に恨めしそうな目で
見られながらする
彼とのエッチは

どうしようもなく
甘美で心の底から
震え上がる

私はとんでもない
ドエムでドエスな
変態のようだ

しかし、同時に
ソクソクと
してしまふ

響の心も似たような
ものらしく本当に
私達は業が深い

でも私達だけで先に盛り上がって良かったのかな？

大丈夫だよ

どうせ早いか遅いか...何だから...

海のリゾート地の別荘に現地集合

早い者勝ち...

あはは...

だよ...

それに...

皆もすぐ来...

噂をすれば...誰か来たみたい

独占タイムは終了かな

その後、続々と仲間が合流していき...



案の定そのまま

サバトはどんどん
拡大していった

どろろ
しに

常日頃から
格好いい
翼さんだが

全く…
しょうがない
奴だ…

最初に合流したのは
さきも…翼さん

…ふん

どきどき

どきどき

ギョッ

ブル

二人に相手して
貰っておきながら
まだ収まらんか

口では文句を
言うものの

何だかんだ
事さえ始まれば
一番積極的だ

ズ

ん

ズ

ズ

ズ

ズ

コラッ

くちゅ

ちゅ

そんなに私に
納めて欲しいか

ゲゲ

相変わらず
節操のない
下半身だ

成敗…っ
してやる…っ!

クリスちゃんは
素直で初心

そして
何だかんだで
付き合いがいい

その為かよく
彼の着せ替え人形に
されている

皆の前じゃ

言われた通り…
この衣装…っ

持っては
きたけどよおっ

期待してたから
持ってきたんでしょ？

口は悪いけど
寂しがり屋で

積極的に欲望を
ぶつけられる位が
丁度いいらしい

流石に
恥ずいってえっ

それは言っけど

それはくっ

ド
フ
ッ

ズ
ズ
ズ



マリアさんは
凛々しい外面を
持つ割に

爛れた関係に
いち早く順応した
猛者だ

今度こそ私は
あなたのちんぽに
屈したりしない……!

実は痴れ者に
手籠めにされる

ドエムな性的嗜好を
していたらしく

さーて
どうかな?

ほくら
いつも通り
言っただらん

ま…負け…

負けまひたあ…っ

様式美みたい
なってきたなあ

このおちんぽ様…
最高に素敵れしゅう♪

彼に滅茶苦茶に
犯されては
悦に浸っている

切歌ちゃんは
純情一途

それっ
ダメツですっ

デスッ

あッ

はッ

一番常識的
なのだけど

気持ち
良すぎるデスッ

とにかく敏感で
快楽への耐性がなく
ズルズル快楽に
流されている

んッ

撮影にも
何だかんだで
応じてしまっ

霞もない姿を
日々コレクション
されていると

ひッ
じゅる

ビッ

ティ

ビッ

デスッ

…もう…

毎回こんなに
膣中出しして…

ハッ

ハッ

ビッ

学校卒業前に
妊娠しちゃう…
…デスよ…

トッ

フッ

フッ

何だかんだ
嬉しそうに
語っていた

調ちゃんは
寡黙で多くを
語らない
...けれど

エッチの際は
されるより
する方が
好みのようだ

ちゅ
ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ちゅ
ん
ん

ちゅ
ん
ん

ちゅ
ん
ん
ん
ん
ん

ソープの真似事をして
体を洗ったことか

実は私達の中で
一番エッチなのは
彼女なのかもしれない

そうだった
過激な奉仕を
自ら進んでやる

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

奏者ではないが
エルフナインちゃんや
キャロルちゃんとも
彼は関係を持っている

んむ♪

皆風情を
分かっておらん

こぼっ

ちゅっ

ちゅっ

はあっ

はっ

ちゅっ

とっ

ちゅ

ちゅっ

折角海に
来ているんだ
水着を着ないで
どうする

彼の力を応用し
二人の分離、安定に
成功した二人は

恩返しとばかりに
彼に尽くしている

キャロルちゃんは
未だ記憶は朧げ
らしいが二人とも
仲良しで常に一緒だ

ほら見る
いつにもまして……

ガチガチだ

大喜びだぞ

ズ

キャロル

ズ

ズ

ズ

ガチエロ水着
完全装備の
合法ロリとか……

喜ばない
訳がない……

流石……です

ねっ

エッチの際も

ドゥ

ドゥ

ちゅっ

ちゅっ

キ

ん

ズ

ズ

キ

キ

キ

キ

キ

キ



キャラルちゃんも
すっかり打ち解けて…
ノリノリだったね

なっ！

無理ないデス

彼こそしばらく
捕虜に付きっ切り
だったデス

私達だって久しぶりで
抑えが効かないデス

捕らえた
結社の残党

ノーブルレッドへの尋問

これ以上は……っ

やめるで
ありますっ

頭真っ白だ……っ

そこでも調律は
役に立った

調律の前に
隠し立ては
できない

そして懐柔するのに
遺憾無くその力を
発揮した

情報を引き出す事



諦めの眼差し

始めは調律による
読心だけの
つもりだったが

温もりを欲する心が
露わになって
懐柔する方向へ

あとはいつもの流れ
と言わざるをえんな

やり過ぎたせい
か
まるで従順なペットの
ようになってたぞ…

ある意味拷問による懐柔とも
捉えられかねん有様だったが

連中も虐殺の徒
それもまた報いと
飲み込まれよう

ああもう
折角バカンスに
来てんだ

ガ
キ
ャ

今回はしっかりと
羽目をはずして

身も心もリフレッシュ
すんのが目的だろ？

ト
こんな時位
仕事は話
はやめろよな！

折角
キヤロルに習って

こうして水着に
なつて来て
やったんだ

トサ

ぴら

据え膳だぜ？
す・え・ぜ・ん

このバカンスで
埋め合わせ
してくれんだろ？

あっ

ずるい！
クリスちゃん

バニー
ぬいぐるみ

抜け駆けだ！

勿論

バニーも
捨て難かったけど

あれは
恥ずかしすぎるから
皆の前じゃヤダ…

こうして爛れた
バカンスの日々は
過ぎていった

あん

グ

ム

モ



まったく...
相変わらず

上手すぎ...
んだろ...

弱いとこ
ばっか触っ

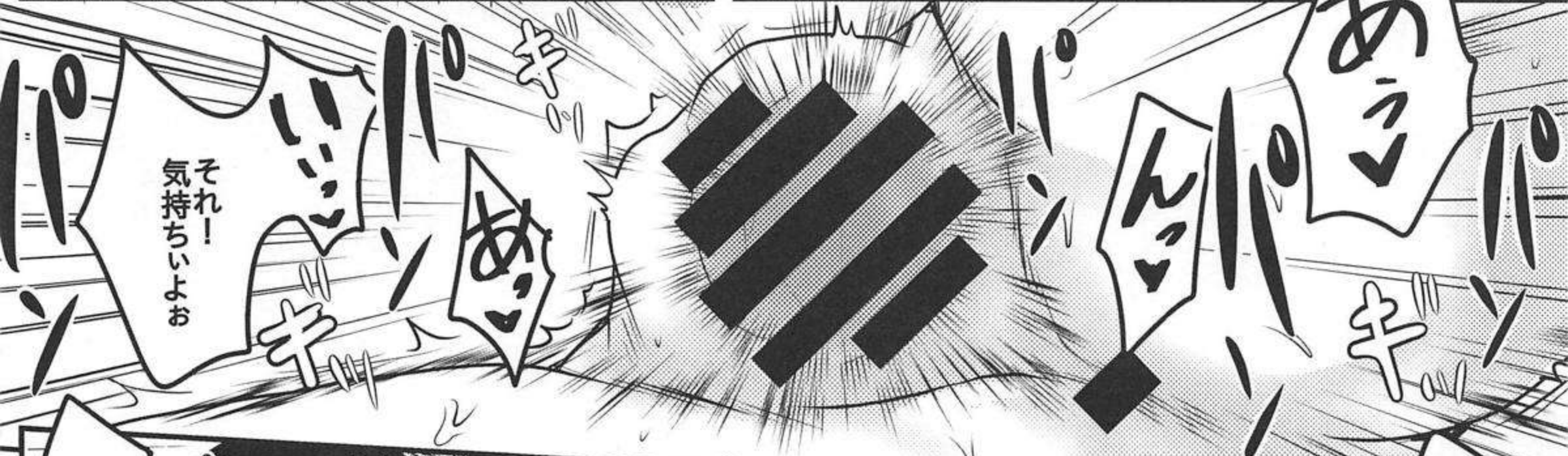
ズム

ズム

はっ

ん

あー



それ!
気持ちいよお



ふふ

響は敏感だなあ

そんな声張り上げちゃ
海まで聞こえちゃうぞ?

だって
だって

あー

ズム

ん

ん

キ

ズム



…こんなもの
見せられたら

ほーら
こっちはいいで

おお！
絶景だなあ

こっちはいい
マリア……っ！

世界的なアイドルが
二人でこんな誘惑を
してくれるなんて…

ズポッ

あんっ



ハッスルしない訳には
いかないよな♪

ひああああああああ

ぐちゅん

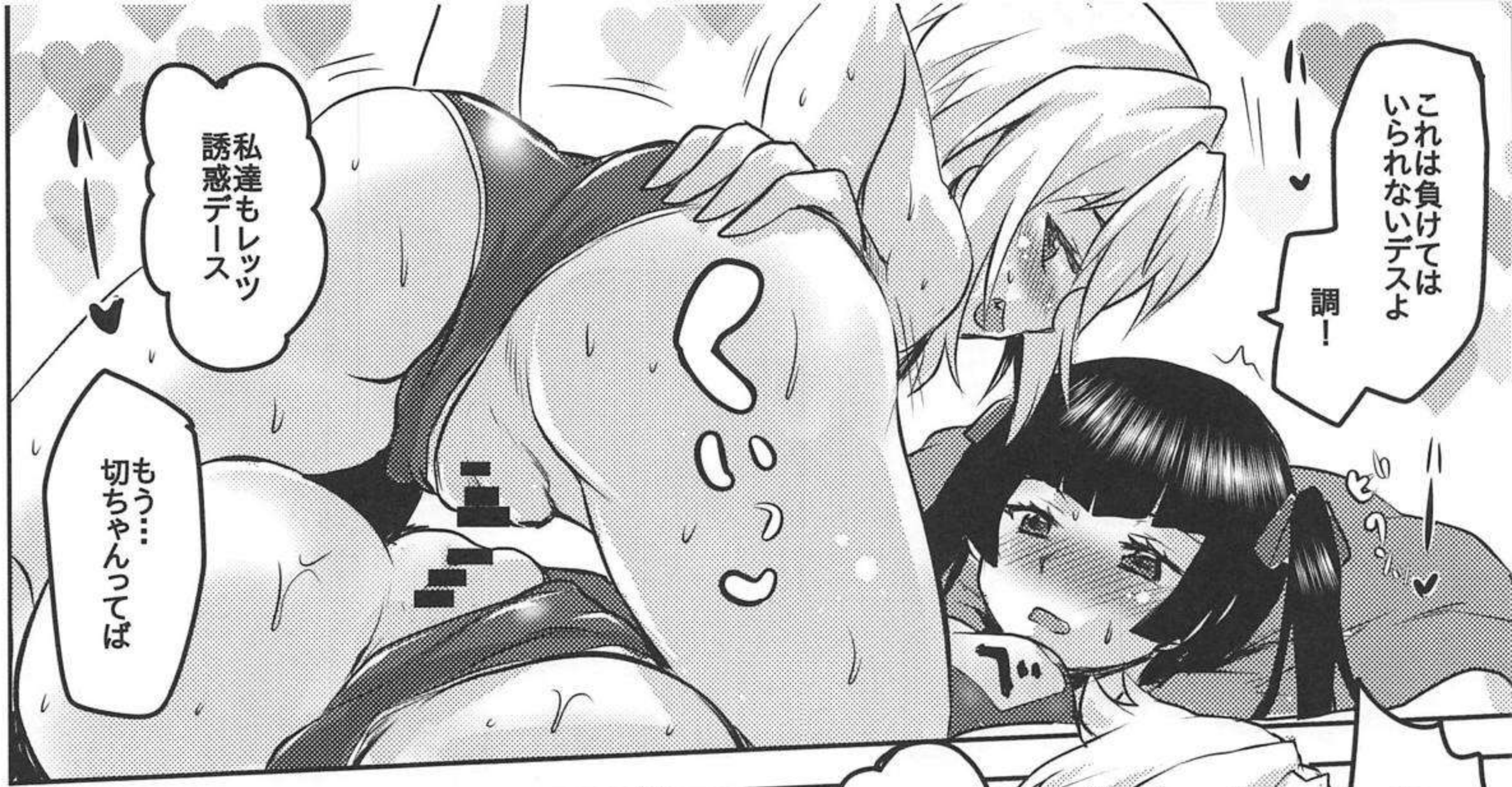
ずっぽ

ずっぽ

すぽ

すぽ

とっ



これは負けては
いられないデスよ
調!

私達もレッツ
誘惑デース

もう…
切ちゃんってば



辛抱たまらん!

誘惑成功…っ
デース♪



でもこれだけやって
まだまだこんな
元気って
絶倫すぎ…デス

その癖上手いとか
手がつけれな…

わんわん

ん

ん

ん

ハッ

そうして真夏の
濃厚な夜は
更けていった





バカンスはまだ
始まったばかり

今日も一日

暑い夏の
一日が始まる

おたがは

何げにかねてより描いてみたかった
シンフォギア本。OTONIAとかNINJA
とか100-ワードあられるカオスなシンフォギア
大好き。

おはいいかい。もじゃもじゃの
おたがは。ちがいの赤身バンクも
大好きだけど。スモウの

B
A
N
G
♡



奥付

製本、印刷　　くりえい社

サークル名　　想詰め

著者　　串カツ孔明
 (山田佳輝)

サポーター　　奇形 励

サークルHP　「想詰め箱」
 <http://omodume.zatunen.com/>
 想詰めでググろう☆



想詰めBOX